



WEEKLY REPORT

国際ロータリー第2600地区 上田ロータリークラブ
(創立1959年11月12日)



UNITE
FOR
GOOD

よいことのために
手をとりあおう

2025-2026年度 国際ロータリーメッセージ

よいことのために手をとりあおう

R.I.会長 フランチェスコ・アレツツォ

国際ロータリー第2600地区 ガバナー 小林 磨史

2025-26年度 上田ロータリークラブ

- 会長 窪田 秀徳 ●副会長 内河 利夫・飯島 幸宏
- 幹事 湯田 勝己 ●会報委員長 藤森 幸路

第2996回例会 (令和7年9月1日)



ホームページQR

[慶祝]

お誕生月 3名

- 島田 太一さん
- 保科 茂久さん
- 柄澤 俊弘さん



結婚記念月 6名

- 伊藤 典夫さん
- 上島 孝雄さん
- 鈴木 芳朋さん
- 竹田 和徳さん
- 土屋 勝浩さん
- 成澤 厚さん



事業創立記念月 3名

- 石井 懋人さん
- 酒井 喜雄さん
- 鈴木 芳朋さん



[米山奨学金授与]

米山奨学生 金 セハ さん



[会長挨拶]

窪田 秀徳 会長

皆さん、本日も例会にお集まりいただきありがとうございます。

今日は少し趣を変えて、世界の音楽史に残る二つの名曲と、その背後にある人間模様についてお話したいと思います。題材は、ビートルズの「ホワイル・マイ・ギター・ジェントリー・ウィープス」と、エリック・クラプトンの「レイラ」です。※クリーム時代の後に“デレク・アンド・ザ・ドミノス”の代表曲で“いとしのレイラ”に収録されている



■ ビートルズと「ホワイル・マイ・ギター・ジェントリー・ウィープス」

この曲は1968年、いわゆる「ホワイト・アルバム」に収録されています。作曲者はジョージ・ハリスン。ビートルズの中で最も控えめで誠実な人柄でしたが、そのぶん自分の曲があまり大切に扱われないことも多く、不満を抱いていました。

そこでジョージは、親友であったエリック・クラプトンをスタジオに呼びます。当時、ビートルズのレコーディングに外部のギタリストが参加することは異例中の異例。しかし、クラプトンのギターソロが入ると、他のメンバーも心を入れ替え、曲は素晴らしい仕上がりになりました。

つまりこの曲は、友情の力で完成したとも言えるのです。

■ エリック・クラプトンと「レイラ」

一方、「レイラ」という曲は1970年にクラプトンが発表しました。ここには複雑な愛の物語が隠されています。

クラプトンは、親友ジョージ・ハリスンの妻、「パティ・ボイド」に恋をしてしまいます。叶わぬ愛に苦しんだクラプトンは、ペルシャの悲恋物語「ライラとマジヌーン」に自分の心を重ね、パティに捧げる歌を作りました。それが「レイラ」です。

この曲は情熱的なギターリフと切ない歌詞で、ロック史に残る名曲となりました。

■ その後の三人の関係

その後、「パティ」はジョージと離婚し、1979年にクラプトンと結婚します。しかしクラプトン自身の問題から、この結婚生活も10年ほどで終わってしまいます。

それでも不思議なのは、ジョージとクラプトンの友情が壊れなかったことです。二人はその後共演し合い、互いを尊敬し続けました。クラプトンは、2001年にジョージが亡くなったとき、追悼コンサートの中心となり、最後まで友情を貫いたのです。

■ 私たちへの示唆

この二つの曲と三人の関係から、私たちはいくつかのことを学べるのではないのでしょうか。

- ひとつは、「友情が人を動かし、素晴らしい成果を生む」ということ。クラブトンが参加したからこそ生まれた名曲のように、仲間がいてこそ大きな力が発揮されます。
- もうひとつは、「人間関係は複雑でも、誠実さと尊敬があれば壊れない」ということ。愛や嫉妬という難しい状況を超えても、ジョージとクラブトンの友情は続きました。

これはまさに、私たちロータリーが大切にしている「友情と信頼」の精神に通じるのかもしれない。

■ 結び

音楽の名曲の裏にある人間模様は、私たちに人生の示唆を与えてくれます。

「ホワイル・マイ・ギター・ジェントリー・ウィープス」と「レイラ」。この二つの曲は、友情と愛情、そして人としてどう向き合うかを問いかけています。

私たちも、地域と仲間の“絆”物語を大切にしながら、互いを尊敬し、支え合って歩んでいきたいと思います。

本日もご清聴ありがとうございました。

【会員卓話】 成澤 厚さん 社会奉仕委員長

皆さま、こんにちは。社会奉仕委員長の成澤でございます。

本日はお時間をいただきまして、社会奉仕委員会の活動について、また私たち上田ロータリークラブが取り組んでいる「原峠保養園」での交流事業について、少し詳しくご報告させていただきます。



1. 社会奉仕とは

まずは、ロータリークラブにおける「社会奉仕」とは何か、改めて確認してみたいと思います。

社会奉仕を簡潔にまとめますと、次のようになります。

- (1)目的：地域社会の課題を理解し、会員が力を合わせて解決に取り組むこと。
- (2)内容：地域の福祉・教育・環境・防災・医療など、生活の質を高める活動を支援・実践すること。
- (3)特徴：資金援助だけでなく、会員自身の専門性や時間を活かした奉仕を重視すること。
- (4)意義：クラブと地域との結びつきを強め、持続可能で住みやすい社会を築くこと。

つまり、ロータリークラブの社会奉仕とは、単なる寄付や支援にとどまらず、**私たち自身が行動することで地域のニーズに応え、具体的に貢献する活動**を指すわけです。

ここで皆さまに一つ問いかけたいと思います。

「奉仕」と聞いたときに、皆さまはどのような姿を思い浮かべるでしょうか？

募金をする姿、地域で清掃をする姿、子どもたちに手を差し伸べる姿……。そのどれもが奉仕であり、私たちロータリークラブが大切にしている「超我の奉仕」に通じています。

2. 継続事業としての原峠保養園との交流

さて、上田ロータリークラブでは昨年から3年間の継続事業をスタートさせました。今年はその2年目にあたります。

その中でも特に注力しているのが、児童養護施設「原峠保養園」との交流事業です。正式名称は「社会福祉法人原峠保養園 児童養護施設」。愛称は「森の家はらとうげ」と呼ばれています。

昨年の在籍状況をご紹介します。

幼児から高校生まで、合計31名の子どもたちが生活していました。(内訳：幼児3名、小学生男子6名、小学生女子4名、中学生男子6名、中学生女子3名、高校生男子2名、高校生女子5名。一時預かりとして中学生1名、高校生1名。)

本年もほぼ同じ人数と伺っております。

この施設には、さまざまな事情で実の親と暮らすことができない、3歳から18歳までの子どもたちが入園しています。

「森の家」という名のとおり、大自然の中で生活し、自然に親しみ、やさしい心を育ててほしいという願いが込められています。

施設の方々は「将来自立したとき、食事を含めた家事を自分でこなし、自分の生活を整えられる人間になってほしい」と願いながら、子ども一人ひとりに寄り添った支援をされています。

私たちクラブは、ここでの年に一度の交流会を通じて、子どもたちや職員の皆さまと楽しい時間を共有し、地域とのつながりを深めているわけです。

3. 「未来の笑顔プロジェクト」について

この交流事業には「未来の笑顔プロジェクト」という名前を付けました。未来を担う子どもたちが、笑顔で成長していけるようにとの願いを込めています。

先月8月7日、窪田会長、湯田幹事とともに原峠保養園に出向き、最初の打ち合わせを行ってまいりました。今年の日程は**10月18日(土)**、場所はもちろん原峠保養園です。

内容は大きく三つに分かれています。

① サッカー教室の開催

アルティスタ浅間のサッカー選手、4～5名にご協力いただき、サッカー教室を開きます。昨年は大変好評で、職員の方々から「今年は男女別で」との要望をいただきましたので、それに沿った形で進める予定です。

ここで少し、アルティスタ浅間について触れておきたい
と思います。

ア 正式名称：アルティスタ浅間(Artista Asama)

イ 設立：2004年

ウ ホームタウン：長野県小諸市

エ 所属リーグ：北信越フットボールリーグ1部
(Jリーグを目指す地域リーグ)

オ ホームスタジアム：佐久総合運動公園陸上競技場
「地域密着」を掲げ、東御市や上田市、小諸市など東信
地域を中心に活動しており、将来的にはJリーグ昇格を
目標にしています。育成年代の指導にも力を入れ、地域
イベントや奉仕活動にも積極的です。

昨年のサッカー教室では、選手やコーチが子ども一人
ひとりに寄り添い、ユーモアを交えながら丁寧に指導
してくれました。最初は少し緊張していた子どもたちも、
最後には笑顔でピッチを駆け回り、選手たちとハイタッチ
する姿が印象的でした。

② 昼食のバーベキュー

サッカーの後は、みんなでバーベキューを楽しみます。

自然に囲まれた環境の中で、子どもたち、職員の皆さん、
アルティスタの選手、そして私たちクラブ会員と一緒に
食卓を囲む——それはとても貴重な時間です。

昨年おいしい料理を味わいながら交流が深まり、笑顔
の絶えないひとときとなりました。食事を共にすることは、
心の距離をぐっと縮めてくれるものだ実感しました。

③ 贈呈品について

昨年はビデオカメラやゴールネットを進呈しました。

しかし今年は補助金が大幅に減少し、限られた予算での
運営を余儀なくされています。そのため、クラブとしての
進呈品は予定しておりません。

ただし、8月の打ち合わせの際に、武舎煙火工業の
上原さんから手持ち花火、田辺印刷の田邊さんから紙類
などをすでにお預かりし、進呈いたしました。

4. 会員の皆さまへのお願い

そこで、ここからが大切なお願いです。

会としての進呈は難しい状況ですが、「**子どもたちに
少しでも楽しい思い出を届けたい**」という気持ちは変わり
ません。つきましては、**会員の皆さまから子どもたち
へのプレゼントとなる品物を募りたい**と思います。

企業の皆さまにおかれましては在庫品やノベルティ
など、個人の方には未使用で持て余しているものなど、
ぜひご提供いただければ幸いです。例を挙げますと、
文房具、おもちゃ、日用品、お菓子、書籍、タオル、
雑貨など。

いただいた品物は責任をもって取りまとめ、子どもた
ちにお届けいたします。

**ご協力いただける方は10月6日までに事務局か私
までお持ちいただくか、ご連絡をお願いいたします。**

5. 広報活動について

この活動をより多くの皆さまに知っていただくために、
窪田会長より、信濃毎日新聞社への取材依頼も進めて
います。

また、アルティスタ浅間の選手の皆さんにも登場いた
だき、活動の様子をPRしていただければと考えています。

地元チームの活躍を広く伝えることは、地域の盛り上げ
にもつながります。

6. まとめ

このように、交流事業を継続することで、子どもたち
との関係性が深まり、単発の支援では得られない信頼や
喜びを感じることが出来ます。

来年はいよいよ3年目の最終年を迎えますが、この
3年間のつながりが、新たな奉仕の形へと発展していく
ことを期待しています。

最後に一つの言葉をご紹介します。

「奉仕の理想は、行動の中にこそある」

私たち一人ひとりの行動が、地域の笑顔や安心につな
がっているのです。どうぞ今年も一緒に、子どもたちの
笑顔を育む一日をつくりましょう。皆さまの温かいご支援
とご協力を心よりお願い申し上げます。

本日はご清聴ありがとうございました。

7. 当日のタイムスケジュールについて

ここで、10月18日(土)に予定している当日の流れを簡単に
ご説明いたします。

(1) 10:00 サッカー教室開始

アルティスタ浅間の選手の皆さんと子どもたちが一緒
にプレーします。その間、ロータリーメンバーはバー
ベキューの準備を並行して進めます。

(2) 12:00 バーベキュー開始

子どもたち、職員、選手、そして私たち会員で、昼食を
共にします。お肉や野菜、やきそばなどを焼きながら、
和やかな交流の時間を持ちたいと思います。

(3) 14:00 子どもたちからお礼の言葉

この時間に、子どもたちからお礼のメッセージを
いただきます。その後、ささやかではありますが、
お土産のお菓子を手渡す予定です。

(4) 15:00 解散

全員で片付けを行い、解散となります。

8. 用意するもの

当日の準備物についてご案内いたします。人数はおよそ70名分を想定しています。(子ども約30名、職員約6名、アルティスタ選手8名、ロータリーメンバー約15名、その他協力者を含む)

- (1) バーベキュー用の炭(事前に搬入予定)
- (2) 肉、野菜、やきそば
- (3) 飲み物
- (4) 紙皿、割り箸、焼肉のたれ
- (5) お土産用のお菓子

これらの手配は「メ五様」にお願いしています。

9. 会員の皆さまへのお願い(実務面)

当日はロータリーメンバー約12名が準備に関わる予定ですが、それだけでは人手が足りません。そのため、改めて皆さまお一人おひとりにお声がけをして、準備や片付けのお手伝いをお願いすることになるかと思います。

また、当日は昼間の活動につきアルコールは禁止となっております。

ただし、活動終了後には慰労会を予定しております。そちらでは心おきなく飲んでいただけますので(笑)、ぜひそちらにもご参加いただければと思います。なお、慰労会は実費となります。

10. 結び

以上が当日のスケジュールと準備物のご案内でした。「未来の笑顔プロジェクト」の名の通り、この一日が子どもたちの心に残る思い出として残り、将来の自立や成長につながることを願っています。どうぞ皆さま、一緒に素晴らしい時間をつくりあげてまいりましょう。本日はご清聴ありがとうございました。

【幹事報告】 湯田 勝己 幹事

1. 米山梅吉記念館

秋季例祭の開催のご案内と賛助会ご入会のお願い

2. 地区事務所

- 2025-2026年度 RLI Part I 開催のご案内
- 「会長エレクト・次期幹事研修」のご案内
- ガバナー公式訪問のご案内
- ロータリー財団寄付明細表(2025年7月)
- 米山記念奨学会
- ①寄付金納入明細総合表(2025年7月)
- ②寄付金納入明細表(2025年7月)
- ③表彰一覧(2025年7月)
- ④寄付金傾向(2025年7月)
- ガバナー月信9月号電子ブックURL

3. 例会変更

上田六文銭 R C
9/23(火)・30(火) 10/21(火)・28(火) 定受なし
長野東 R C 9/17(水) 10/15(水)・29(水) 定受なし

【ニコニコBOX】 小山 宏幸 委員長
石井懋人さん 出田行徳さん 伊藤典夫さん 内河利夫さん 小幡晃大さん 大日方新治さん 上島孝雄さん 柄澤俊弘さん 窪田秀徳さん 桑原茂実さん 小山宏幸さん 佐藤倫さん 酒井喜雄さん 酒巻弘さん 滋野真さん 鈴木芳朋さん 関啓治さん 滝沢秀一さん 竹田和徳さん 田邊利江子さん 成澤厚さん 林秀樹さん 比田井美恵さん 保科茂久さん 三井英和さん 矢島康夫さん 柳澤雄次郎さん 横沢泰男さん

本日喜投額 28名 ￥70,000
累計 ￥389,000

【例会の記録】

司会：酒巻 弘 会場・出席委員長
斉唱：ロータリーソング
●会長挨拶 ●幹事報告
●委員会報告
●会員卓話 成澤 厚 社会奉仕委員長

【ラッキー賞】

横沢 泰男さん(窪田 会長より
さいとう菓子工房アップルパイ)
林 秀樹さん(矢島 康夫さんより 台湾のからすみ)
大日方新治さん(滋野 真さんより 雪中梅)
桑原 茂実さん(柄澤 俊弘さんより 菅平とうもろこし)



【出席報告】 酒巻 弘 会場・出席委員長

	会員数	出席 ベース	出席 者数	出席 免除(b) ()内は 出席者数	出席 免除(a)	メーク アップ ()内は Make up後	出席率
本日	53	52	46 コロナ欠席 0	4(3)			88.46
前々回 (8/18)	53	51	41	4(2)		1(42) コロナ欠席 0	82.35

【次回例会予定】

9月22日(月) 会員卓話 新入会員 大日方 新治さん
(9月8日発行)

【会報担当】 小林 秀茂 会報副委員長